

2021年5月発行

都議会通信 vol.6

都民ファーストの会 東京都議団
東京都議会議員(国分寺市・国立市選出)、弁護士

岡本 こうき



皆様のご意見をお聞かせください。発行元: 都民ファーストの会 東京都議団 岡本こうき 〒185-0011 国分寺市本多1-5-4 宝ビル302
tel 042-312-4180 fax 050-3737-8161 e-mail info@okamoto-koki.tokyo facebook: 岡本こうき(国分寺・国立)

都民・地域と小池都政との架け橋として、 岡本こうきは東京大改革に取り組んでいます。

<喫緊の課題>

どうする?! どうなる?!
オリンピック!
開催か? 延期か? 中止か?
無観客開催か?

6月2日の都議会本会議代表
質問にて、**都民ファーストの会
東京都議団(*)の見解**を是非
ご覧ください。

議会ネット中継・録画映像
[https://www.gikai.metro.tokyo.jp/
live/plenary-session.html](https://www.gikai.metro.tokyo.jp/live/plenary-session.html)

会議録
[https://www.gikai.metro.tokyo.jp/
record/proceedings/2021-2/](https://www.gikai.metro.tokyo.jp/record/proceedings/2021-2/)

また、**ワクチン接種の迅速化**、
都政が直面している様々な課題、**4年間の都政改革の実績**などについても、あわせてご覧ください。

(*)「都民ファーストの会 東京都議団」は、都議会127議席中46議席(4月末時点)を占める都議会最大会派です。

東京大改革 2.0

都民の命を守り「稼ぐ」東京の実現

1. 都民を守る感染拡大防止策の更なる強化
2. 「爆速」デジタル化により東京の経済を「新しい成長」へ
3. 魅力と強さを兼ね備えたまちづくり

「人」が輝く東京

1. 子どもと女性が輝く東京
2. 健康・長寿で「シニア活躍」
3. 多様性を力に変える「共生社会」東京

「都民ファースト」の視点での行財政改革・構造改革

1. デジタル化による都民サービス(QoS)の向上
2. 都庁の行財政改革/賢い支出(ワイズ・スペンディング)の徹底
3. 「グレーター東京」(大東京圏)構想の推進

岡本こうき略歴

- ◎ 昭和57年(1982)7月生、**38歳**。家族は、妻(共働き)と娘(6歳)と息子(4歳)。
- ◎ 東京大学法学部卒(2005)。大学4年時在学中に22歳で司法試験に合格。
- ◎ 2006年**弁護士**登録、国内最大規模及び中規模の日本有数の法律事務所を経て29歳で独立。ビジネスから個人の悩みまで幅広く扱う、**法律実務15年以上**。34歳で都議会議員に当選(2017)
- ◎ 市民活動に入りタバコ対策・受動喫煙防止に取り組む。公衆衛生・疫学分野の訴訟活動を通じて、医学分野(Evidence-Based Medicine)の法律実務経験を積む。
2011年から2017年まで**東京都医師会**の委嘱委員を務め、以来、尾崎治夫(現)会長はじめ医師会・医療関係者との人脈を有する。**厚生労働科学研究費補助金研究事業 研究分担者**(2013年度から現在)。
⇒「**医**」分野に強みのある「**法律家**」
- ◎ 第二東京弁護士会 **人権擁護委員会** 副委員長、**子どもの権利**に関する委員会、日本弁護士連合会 **公害対策・環境保全委員会**。新興市場上場企業の社外監査役(2011年6月から現在)
- ◎ [テレビ出演等]
(都議就任前)日テレ頭脳王2013、テレ朝Qさま!!、TBSあさちゃん!、TBSビビット、NHKあさイチ など他多数
(都議会議員として)テレ朝「グッド!モーニング」、NHK首都圏ニュース、TokyoMX「激論!サンデーCROSS」、
テレ朝CS「津田大介 日本にプラス」、MX「トウキョウもっと!2元気計画研究所!」など



都民ファーストの会はこの4年間で知事とともに数々の政策を実現。 これからも改革をさらに前に進めて参ります！



都民ファーストの会が実現・推進した政策(代表的なもの):

- 待機児童の大幅減少 ○ 女性活躍 ○ 受動喫煙防止条例
- ソーシャルファーム条例(就労困難な方への就労支援)
- 公文書管理条例・情報公開 ○ 事業見直し4年で3500億円
- ペット殺処分ゼロ
- オリンピック憲章人権尊重条例(性的マイノリティ差別禁止、ヘイトスピーチ解消)
- テレワーク・スムーズビズ
- 無電柱化 ○ 環境施策 など

※ 詳しくは都民ファーストの会ホームページの

「公約377項目の進捗」をご覧ください。(https://tomin1st.jp/news/archives/1621)

「公約377項目の進捗」

達成済み	206件
達成にめど	98件
実現が決定または一部実現済み	63件
議会質疑や予算要望にて提案済み	7件
調査中	3件



都民ファーストの会の新型コロナ対策の実績の一部:

- 全国に先駆けた「協力金」を知事に要請し導入へ。59回以上にわたる各種の緊急要望を知事に要請。
- 「東京版ニューディール」2万人規模の雇用対策を実施予定
- 「東京都新型コロナウイルス感染症対策条例」を議員提案により改正 など

岡本こうきインタビュー □ダイジェスト版□

詳細版はホームページ又はFacebookをご覧ください。

ホームページ <http://okamoto-koki.tokyo/>

<https://www.facebook.com/okamoto.koki.tomin1st>



Q 4年間で振り返って ～都民のために「働く」「実働する」議員～

A 都議会で即戦力・第一線の職務を果たし、大変やり甲斐ある仕事をさせて頂きました。国政が機能不全の課題に、東京都が先駆的に取り組むべき。東京から全国へ政策波及効果を考えると、都議会議員は国会議員よりも影響力が大きい場合もある。

Q 岡本さんが実現に貢献した政策は？

A 受動喫煙防止条例、子供虐待防止条例、人権尊重条例、新型コロナ感染症対策条例改正 など。
岡本こうきは、日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」にて、2018年「成果賞ノミネート(優秀賞候補)」、2020年「関東エリア選抜(優秀賞候補)」に認定。

Q 新型コロナ対策で岡本さんが果たしてきた役割は？ ～「医」分野に強みの「法律家」～

A 法律家として(旧)感染症法及び(旧)特措法の問題点を指摘し、罰則付きの条例案を発表、議論を牽引。その後、法律改正された。改正後の問題点も指摘。療養体制・保健所・差別解消に関する条例改正を主導し、制定を実現。

Q 岡本さんが今後特に取り組むべきと考える政策は？

A コロナ対策と経済・社会活動の復活。希望する都民の皆さまへのワクチン接種の迅速化、検査拡充、高齢者ハイリスク者の保護、子ども・若者の健康な発達成長など。
健康、人権、子ども、環境、地域(国分寺・国立)は、岡本こうきの重点取扱いテーマ。

Q 地域や個人からの陳情や要望への対応 ～都民のお役に立つことが議員の仕事～

A これまで様々なご相談やご要望に対応。
電話・メール等、どなたもお気軽にご相談ください。
面識や紹介ご不要、党員・会費・機関誌なし。**安心してご連絡ください。**



このほか、こんな質問も・・・

Q 小池知事のコロナ対策(国に先駆けた対策)、評価や異論は？ ～危機管理の要諦、人々の権利・自由～

Q 国のコロナ対策(甘すぎる水際、一斉休校弊害、GoTo混乱、マスク配布、アプリ不具合、ワクチン遅れ・予約混乱、法律の不備など)どう見る？

Q 都議会議員の収入面は？ ～議員報酬2割減～

Q プライベート、議員の家庭生活は？ Q 会合・お酒好き？

(つづきはぜひ、ホームページ又はFacebookをご覧ください。)

